

若き、附、中

熊本大学教育学部附属中学校

学校だより

平成30年10月4日

第10号

《文責：高木》

最後の合唱コンクールにむけて

小川

三年三組

10月8日の合唱

コンクールにむけて、朝・昼・夕の

歌練が始まりました。

た。ソリストの発表や学年アレ

コシの準備など、毎日があわた

だしく過ぎていくなかで、三年

生全員のモチベーションが高ま

っていくことを感じています。

三年三組では、歌練開始から

三週間のあいだで、練習に対す

る気持ちの差から対立が起ころ

ることもありました。また、一・

二年生の時にはなかった「最後

という言葉のおもみや、三年間

の集大成となる二曲をつくりあ

げる大変さに、もどかしさを感

じることも何度もありました。

しかし、そんな中でフラスの田

結力が強くなっていることも確

かだと思えます。

部活動の引退

や、生徒会の交



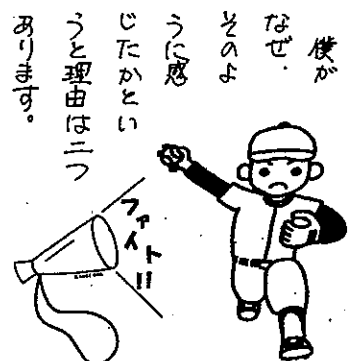
団結するほどの大切さ

一年三組 牧田

僕の所属している野球部では、今井先生と益田先生の的確な指導のもと、優しい先輩方、明るくておもしろい同級生の仲間たちと共に試合で勝ちをとるために、毎回の練習を全力で取り組んでいます。

その練習を正生がすく、熊本市の大会で九州学院中学校と対戦しましたが、敗北という結果で終わってしまいました。

その結果に「悔しい」と思っただけでなく、同級生の仲間たちもいるかもしれないが、僕は結果は残念だ、たと思えますが、とてもよい試合だったと感じました。



僕がなぜ、そのように感じたかという理由は二つあります。

一つ目は一人一人が自身の役割を果たせたと思っただけです。先輩メンバーはスコアや声出し、バットひきなどまがんばっていただけです。

二つ目は、ピッチの時や負けている時も、みんながピッチャーを助けました。声を出したりしていただけです。

試合の結果は残念だったけれど、これからも一回一回の練習を大切に、全力でがんばっていきたいと思います。

物品バザーの受付が10月16日(日)17日(月)に行われます。日用品・手作り品・制服・図書カードを募集します。ぜひ御協力の程、よろしく願います。

熊大附中 同窓会にて...

熊大附属中の同窓会が、先日行われ、その会に参加してまいりました。その会の中で石原同窓会会長(昭和44年卒)があいさつをされ、次のようなことを言われました。

『同窓会の会長になり、熊大附中のいくつかの行事に参加しました。』

体育館に響き渡る校歌

の美しいハーモニ、青龍

白虎、赤龍、黄龍と、当時と変わらぬ応援の熱い声、団体操の源とした美しさ。どれど

でも「理知的」であり「高品格」かつ「剛」でもある熊大附中生の姿に、卒業して50年の歳月を経

てなお変わらぬ、いやそれ以上



卒業生としての誇りを感じています...

生徒のみなさんの

がんばりは、こうやって

先輩方にも伝わっているのです。

折しも、伝統の合唱コンクール

まで、あと二週間、平成最後の

合唱コンクールを、はつちり仕

上げてくれることを期待してい

ます。

※ 実習の養護の先生が事務室よりこの掲示板に、ヤル気スイッチを一つつけてくれました。生徒諸君に好評です。私も月よう日の朝には、スイッチを一つつけています。